



教職員



徳島新聞富田専売所 徳島市富田橋4丁目6-4 電話0120-44-6106

👉 お仕事に役立つ3つのポイント



①コラム「人」

色々な人の体験や考えを知ることで、子どもたちに、大きくなったら自分がどうあるべきか考えるきっかけを伝えることができる。キャリア教育にも役立っている。

②地域面

県内各地の子ども関連行事をチェックして、どのような取り組みをしているか参考になっている。自分の学校が載った時はその新聞を持っていき生徒に見せた。

③社会面

各地の出来事や事件、事故の内容を知っておくと、生徒指導に役立つ。子どもたちが犯罪に巻き込まれないように新聞から事実を伝えて、対策をいっしょに考えている。

🗨️ 具体的な徳島新聞活用術

■ 著名人記事

音楽担当の時は新聞に載った世界の音楽家の記事、体育担当の時は有名なスポーツ選手の記事を毎日一人ずつ学校に持っていき生徒に読んで聞かせた。熱心に聞いていた。



■ 一分間スピーチ

子どもたちに各自の興味を持った記事を学校に持ってきてもらい、一分

間スピーチをしてもらった。丁寧にファイルに綴じている子もいた。



■ 四コマ漫画

新聞の四コマ漫画を学校の廊下の壁に貼っていった。生徒たちは大喜びで見ている。



■ 新聞読み比べ

ある教員の研究会では、色々な新聞を持ち寄り参加者で読み比べをして意見交換を行った。



■ 新聞読み聞かせ

自宅で選んだ記事を学校に持って行って生徒に読み聞かせをして、同じように生徒にも記事を持ってきてもらい、みんなの前で読んでもらった。

👍
こんな活用法いかがですか？

教職員の中で最も義務教育を受け持つ小学校、中学校の先生は、幅広い知識と豊かな人間性が求められていきます。小学校では子どもたちに社会のルールやマナーを学ばせ、集団生活になじませる指導力、中学校では専門の教科を教科書だけではなくプリントやスライドなど補助教材を駆使して授業を行う工夫が必要で、学校行事やクラブ活動、PTA活動もあり、かなり忙しい毎日を送られています。

所長 七田伸也



所長ひとこと

